



2026年4月10日

各位

会社名 川口化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 秀行
(コード番号 4361 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 取締役経理部長 本間 義隆
(TEL 048-222-8024)

2026年11月期通期連結業績予想(未定)に関するお知らせ

本日付「2026年11月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表の通り、当社は2026年11月期(2025年12月1日～2026年11月30日)の通期連結業績予想を未定とする理由について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年11月期 通期連結業績予想数値

(2025年12月1日～2026年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (2026年11月期)	百万円 9,200	百万円 340	百万円 310	百万円 210	円 銭 172.50
今回発表予想 (2026年11月期)	未定	未定	未定	未定	未定
(ご参考) 前期連結実績 (2025年11月期)	8,814	426	404	298	245.11

2. 業績予想を未定とする理由

当社グループが属する化学業界におきましては、現在、中東地域における軍事衝突の激化および長期化の懸念から、原油並びに化学品の基礎原料であるナフサの価格が急激に上昇しており、極めて不安定な状況が続いております。この影響による原料調達価格の上昇リスクに加えて、今後さらに紛争が長期化・拡大した場合には、原料調達そのものが困難となる供給断絶リスクを排除できない状況にあります。

さらに、エネルギー価格の高騰や地政学リスクの高まりに伴う世界的な景気減退により、主要顧客における生産調整や需要そのものが減退するリスクも懸念されます。

2026年11月期第2四半期累計期間(上期)の業績予想につきましては、原材料の在庫確保状況等を踏まえ、現時点で概ね公表数値通りに推移する見通しですが、下期以降の業績につきましては、これら外部環境の悪化による需要動向の不透明感から合理的な算定が困難であるため、現時点では未定とし、開示できる状況が整い次第、速やかに開示させていただきます。

以上